

スポーツ・文化全国大会等出場奨励金を 交付しました

問 スポーツ・文化振興課 ☎(内線)3633

町ホームページ



スポーツの分野

2026

アジア アームレスリング選手権大会

グランドマスターズの部
(50歳以上59歳以下)レフトー90kg

小出 賢さん

第48回

全国JOCジュニアオリンピックカップ
春季水泳競技大会

10歳以下個人:50m平泳ぎ

田中心陽さん

文化芸能の分野

全日本珠算選手権大会

個人総合競技、読上暗算、読上算、
フラッシュ暗算

水田尚宏さん



左から水田さん、平川さん、佐藤教育長、田中さん、小出さん

KAUA'I MOKIHANA FESTIVAL JAPAN 2026(フラダンス)

13歳～17歳ソロ:カヒコ(古典フラ)、アウアナ(現代フラ)

平川暖乃さん

プロ選手から学ぶバスケットボールの楽しさ 少年少女 バスケットボール教室を初開催

問 スポーツ・文化振興課 ☎(内線)3633

Bリーグ「アースフレンズ東京Z」所属(開催当時)の野口龍太郎選手を講師に迎え、第1号公園体育館で「少年少女バスケットボール教室」を開催しました。当日は町内在住・在学の小学生26人が参加し、パスやシュートなどの基礎のほか、ゲーム形式の練習などを通じて、楽しみながらバスケットボールの魅力に触れました。



町ホームページ



古民家山十邸で 「ひるねの回」を初開催

問 スポーツ・文化振興課 ☎(内線)3633

町内の総合型地域スポーツクラブ「愛川ウエルネスネットワーク」の協力により、古民家山十邸で「ひるねの回」を開催しました。当日は町内外から26人が参加し、ハタヨガ講師・ラージャヨガ瞑想講師の吉川和子さんの指導のもと、ヨガで体をほぐしながら呼吸と心を整えた後、約15分間の昼寝を楽しみました。



町ホームページ



熊本地震・千葉豪雨災害義援金

問 福祉支援課 地域福祉班
☎(内線)3352

町では、被災された方々への義援金を受け付けています。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社神奈川県支部を通じて、被災された皆さんへお届けします。

●受付期間 令和8年熊本地震災害義援金 10月30日(金)まで
令和8年8月千葉豪雨災害義援金 11月30日(月)まで

●受け付け方法 役場庁舎1階、文化会館、レディースプラザ、ラビンプラザに募金箱を設置しています。義援金は、銀行振り込みでも受け付けています。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

領収書の発行が必要な方は、福祉支援課窓口へ直接お持ちください。
募金箱へ寄付した後は、領収書の発行はできませんので、ご注意ください。



町ホームページ
「令和8年熊本地震災害義援金」



町ホームページ
「令和8年8月千葉豪雨災害義援金」

勤労祭野外フェスティバルを開催

問 商工観光課 商工労政班 ☎(内線)3524

8月23日、共に働く喜びを祝う「第40回愛川町勤労祭野外フェスティバル」を開催し、年齢や国籍を超えた約2万6千人の来場者でにぎわいました。

中南米や東南アジアなど国際色豊かな模擬店が多数出店されたほか、ドミニカ共和国を代表するダンスや神奈川大和阿波おどり振興協会の皆さんによる迫力ある阿波踊りの披露、恒例のサンバカーニバルなどが行われ、会場は大いに盛り上がりました。



来場者と盛り上がるドミニカ共和国のダンス



恒例のサンバカーニバル

宝くじ助成金を活用

問 生涯学習課 生涯学習班 ☎(内線)3644

細野区と半縄区が、やぐらやテントなどを購入

(一財)自治総合センターが実施しているコミュニティ助成事業(宝くじの受託事業収入が財源)を活用し、愛川町細野区会がアルミやぐらセット、半縄区がアルミテントなどをそれぞれ購入しました。

地域住民のコミュニティ活動が一層活発になるものと期待されています。



細野区が購入したアルミやぐらセット



半縄区が購入したアルミテントなど

学生の感性で魅力を発信

問 政策秘書課 秘書広報班 ☎(内線)3213

桜美林大学と協働で愛川ブランドCM動画を制作

町では、愛川ブランドの知名度向上を図るため、桜美林大学との協働事業として、「愛川ブランド」を題材に学生によるCM動画作成実習に取り組みました。

本事業は、町の歴史動画「百年旅」シリーズ3作品の監督を務めた、映像ディレクターで同大学特任講師の山本憲司さんから、自身が受け持つゼミによる映像制作実習への協力依頼を受けたことをきっかけに協働事業へと発展したもので、学生はそれぞれが選んだ愛川ブランド認定品の事業者を訪問し、製造現場や仕事への思いを取材。その後、企画・撮影・編集を経て、映像を完成させました。

映像は、YouTube愛川町チャンネルで配信中ですので、ぜひご覧ください。



町ホームページ



撮影の様子

明るい選挙推進協議会委員が決まりました

問 選挙管理委員会事務局 ☎(内線)3171

「愛川町明るい選挙推進協議会」の新メンバーが決まりました。

任期は令和11年7月までの3年間です。

この協議会は昭和37年の発足以来64年にわたって、国政選挙・地方選挙を問わず、民主政治の基盤となる選挙が明るくきれいに行われるよう、有権者や候補者への呼び掛けを行っています。これからも町民皆さんに有権者としての自覚を高めていただくため、新有権者への啓発活動や選挙時の街頭啓発、小・中学生からの選挙啓発ポスター募集などの活動を行っています。

明るい選挙推進協議会委員(敬称略)

●会長 ○副会長

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
川北	麻生光昭	小沢	○中溝宏美	二井坂	稲福草太
宮本	小島冷子	箕輪	○馬場喜代美	半縄	矢後恵美子
原白	小島宏一	春日台	五十嵐裕子	坂本	北風広美
両向	山口芳弘	六倉	大塚明美	桜台団地	古屋宏之
細野	染矢敬一	大塚	吉田 澄	桜台	鈴木美重子
	市川いづみ	上熊坂	山本武利		
田代	小島ひとみ		坂出仁衛		
	齋藤誠司		妹尾れい子		
角田	松田より子	熊坂	熊坂美恵子		
三増	山崎かおる		相川直行		
	●田中智子	下谷八菅山	小島博美		

明るい選挙キャラクター
めいすいくん

